



法政哲学会 第38回大会

13:10～14:00

「品位ある社会」における人間の尊厳とは何か
— マルガリートによる構想の検討 —

相原博（法政大学兼任講師） 司会 大森一三（法政大学兼任講師）

14:00～14:50

ヘーゲルの見た絵画

— 19世紀初頭における絵画作品の〈移動〉とヘーゲル『美学講義』 —

石川伊織（新潟県立大学教授） 司会 片山善博（日本福祉大学教授）

15:10～17:10

シンポジウム

加来彰俊先生のご業績と思い出

提題者

三上章（元東洋英和女学院大学教授）

山田道夫（元神戸松陰女子学院大学教授）

田中博明（元岩波書店編集者）

司会兼提題者

奥田和夫（法政大学教授）

2018年5月26日（土）

会場

法政大学市ヶ谷キャンパス

ボアソナードタワー26階

スカイホール

入場料 無料

問合せ先

法政大学文学部哲学研究室内

法政哲学会事務局（03-3264-5438 tetsugakukai@phs.i.hosei.ac.jp）

背景 アテネ（ギリシャ）